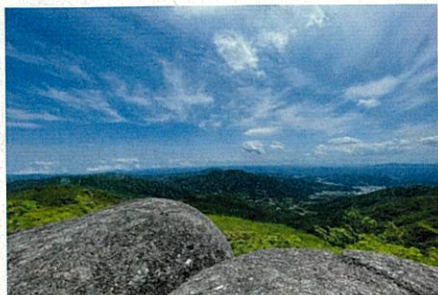


森づくり最前線

福島森林管理署 小野町森林事務所 森林整備官 石川 喜規

私の勤務する小野町森林事務所は福島県中通の東部、阿武隈高地の中部に位置しており、管内には阿武隈高地の最高峰の大滝根山（標高 1192m）、いわき市最高峰の矢大臣山（標高 965m）、東北百名山の^{よもぎだけ}蓬田岳（標高 952m）、うつくしま百名山の高柴山（標高 884m）があります。



大滝根山頂付近から小野町町方面を望む



矢大臣山 山頂



高柴山（高柴山神社）

小野町森林事務所の管内は、国有林面積が約 3,000ha と福島森林管理署の中では面積が小さいのですが、スギ等の人工林の割合が多く雪もあまり降らないため、1年を通して造林事業や伐採事業を行っております。平成27年には、森林総合研究所林木育種センターと福島県林業研究センター、福島県農林種苗農業協同組合、福島森林管理署の共同により、管内の矢大神国有林にスギのエリートツリー試験地が設定されており、植栽した普通苗、精英樹初期生長品種苗、エリートツリー苗の成長量を毎年調査しています。

試験地内やその周辺は、クズなどのツル植物やススキなどの背の高い草が多く、枯れた箇所やツル絡みで成長阻害された箇所が目立つため、今年5月に福島森林管理署職員約20名で除伐・つる切・刈払いの保育作業を行いました。

この試験地は高速道路から近く町道に面していることから、エリートツリーの見学等に活用したいとの声があります。このため、今後も除伐等を行い、枯らすことなく綺麗な林に整備していきたいと思えます。

私は、この森林事務所に勤務して4年目になりました。森林事務所に勤務し人と関わることが多くなり、不安を感じることもありますが、美しい小野町の国有林を残せるように適切な森林整備・管理を行ってまいりたいと思えます。



福島署員による保育作業（現地ミーティング）



電動刈払機で除伐を行う筆者